

帯工高と業者へ 校内修繕に感謝

稲田小児童

帯広稲田小学校（野中利晃校長）の校内設備を修繕した帯広工業高校（中島泰彰校長）の環境土木科3年生と平田建設（十嶋、長谷川雅毅社長）に、児童が感謝の思いを伝える「感謝の会」が同小で開かれた。

同科の3年生は、外部と連携した課題研究に6月から取り組んできた。田中暖



高校生らに感謝を伝えた児童

人さん（18）が班長を務める小学校班11人は同社の協

力を受け、同小グラウンド横のコンクリートブロックを修繕した。また、この活動をきっかけに、同社が地域貢献の一環として同小の遊具を塗装した。

11月11日に開かれた感謝の会には関係者約30人が参加。生徒と同社に帯広市から感謝状が贈られ、児童会役員の子どもたちは「トイレ前が平らになり、転ぶ危険も減った」「遊具で楽しく遊んでいる」と話し、感謝を伝えた。

田中さんは「以前よりは

安心安全に使ってもらえると思う。平田建設さんの協力のおかげで貴重な経験ができた」と話した。長谷川社長は「この経験をこれから生かしてもらいたい」とエールを送った。

（近藤周）